

桜工



1961-25

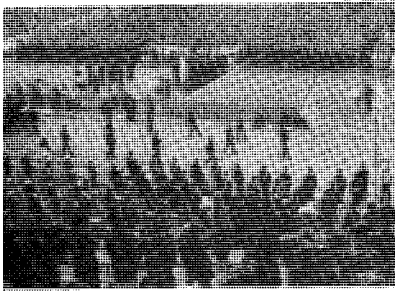
日本大学工科校友会

桜工

1 9 6 1

VOL. 6 No. 25

日本大学工科校友会誌



表紙説明 1961年日本大学大学祭・体育祭は、10月15日、東京千駄ヶ谷の国立競技場で開催された。ブラスバンドのマーチに乗って、わが理工学部も部旗を先頭に堂々入場。折から飛来した「シグネット」号（機械工学科で作製した）も翼を振って開会式を祝った。〈上の写真は勢揃いした学生たち・中央が理工学部〉

四国および中部山間遠征の思い出	村松章良	4
屋久島をさぐる	薬学科山岳会	12
電気科の親睦強歩大会		15
実習雑感	栗田省蔵	29

特集・学位論文、研究の概要紹介

この業績にはえの博士号	7
安房 信輝・石井 好隆・市川 清志・校長 又夫 落合 林吉・木村 宏・幸田 太一・佐久間 正敏 佐藤 寿・島宗 正次・鶴岡 宏・深谷 宗吉 前島 敬一・松代 正三・野々村五四男	

★ウエルポイント工法とその圧密促進 における負圧効果について	瀬古新助	8
★日本火災学会賞を授与されて	塚本孝一	10

私たちはこのぞむ 17

——各社人事担当者の語る校友への期待と苦言——

石川島播磨重工業・三菱日本重工業
鹿島建設・熊谷組・中外製薬

《ふろふいる》

坪内 八郎	18	松島 俊之	20
東京都における水害と河川事業の概要	林 幹雄	22	
アメリカの道と橋	鈴木俊男	26	
■校友会長3人旅	19	■石井好隆氏からのたより	28
■国際薬学生連盟総会へ2君が参加	29		
理工学部後援会総会開く	30		
短大の工科後援会総会も	30		
☆横地伊三郎氏・新学長に	30		

《校友短信》 30

《支部だより》

鳥取県支部生れる	31	山形支部で総会	31	土三会で記念大会	31
東京都建設局支部総会と支部校友の現況	32				
校友訃報 小松駒吉	21	沢田利夫	32	杉本英次	32

編集委員

委員長	松本 太郎	委員	宮川 育郎
委員	下青木 秀吉	”	名取 康
”	藤田 幹	”	市川 次良
”	宗 正敏	”	宮尾 利政
”	景山 克三	”	山内 盛
”	新沢 順悦	”	谷原 斉
”	堺 毅	”	寺内 良郎

桜 工 第25号

昭和36年10月25日印刷

昭和36年11月1日発行

編集兼
発行人 高木 政司

発行所 日本大学工科校友会

東京都千代田区神田駿河台1の8

電話 東京 (291) 3351 (206)

振替 東京 162710 番

印刷 大日本印刷